

## 1. 単元名 「世界の中の日本人」

## 2. 単元の目標

|             |   |
|-------------|---|
| 課題設定能力      | ・様々な人物の業績に目を向け、自分が関心をもてる人物を見つけることができる。          |
| 課題追求能力      | ・自分が調べたい人物について適切な方法で情報を集め、取捨選択しながら学習を進めることができる。 |
| 技能・表現力      | ・調べたことや人物に対して、自分の思いや考えの変容について表現することができる。        |
| コミュニケーション能力 | ・友達と意見交換する中でその人の業績や考え方の素晴らしさに気づくことができる。         |

## 3. 単元について

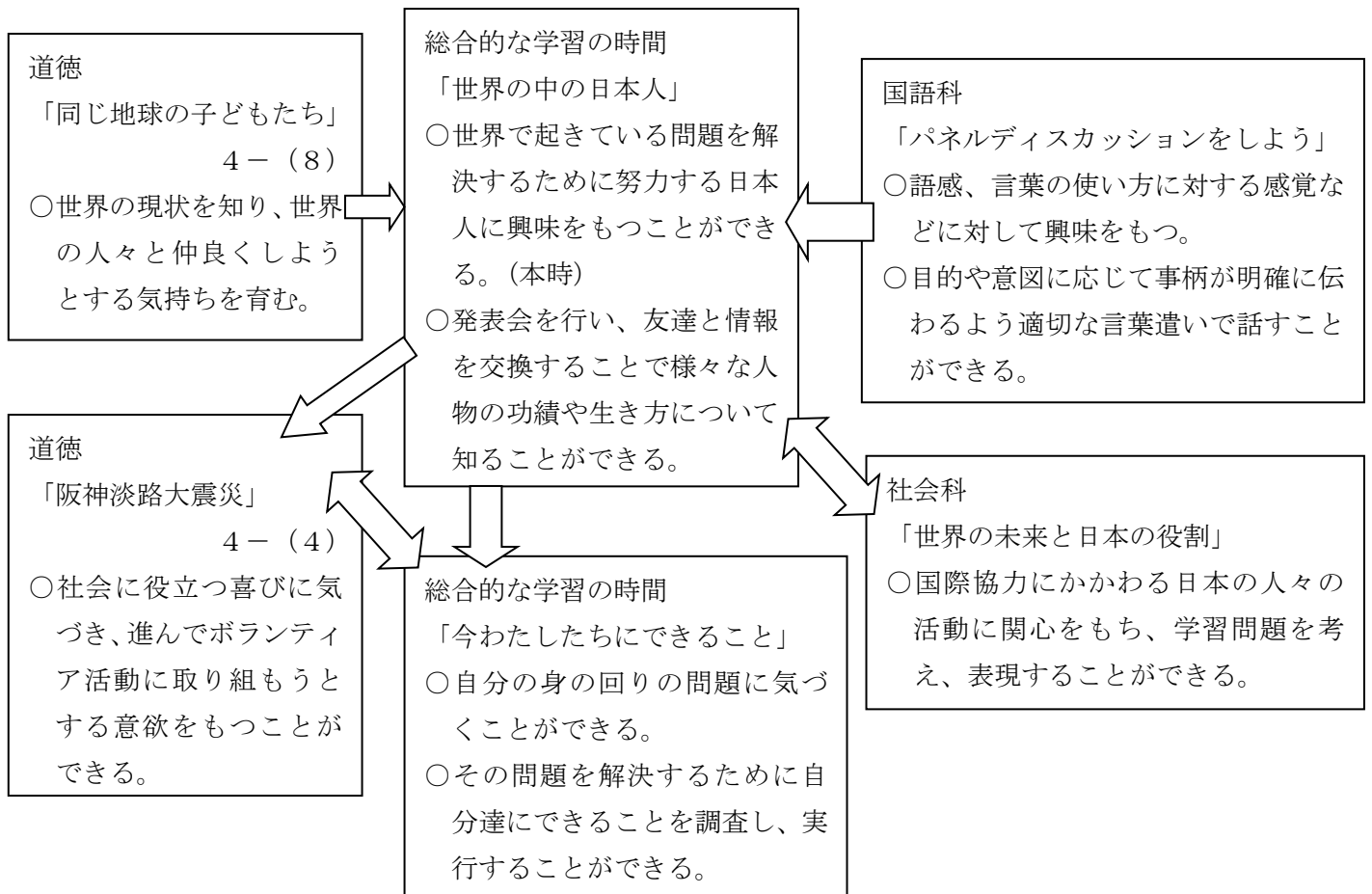
本単元では、世界中で活躍する日本人について理解を深めていく。その導入として、世界の子どもたちが置かれている状況を紹介する。それを知ることで自分と同じような年齢の子どもが、どんな問題に直面しているのかを理解する。そこから貧困や紛争といった問題と、それを解決しようと努力した人々へと目を向けさせたい。問題を把握した上で、数名の人物について紹介することで、世界で活躍・貢献する日本人がたくさんいることに気づかせたい。様々な日本人が世界では活躍しており、その分野は多岐にわたっている。そこから自分で興味のある分野の人物や団体などについて調べ、お互いに紹介し合うという活動を行う。

調べていく段階では、それぞれの興味関心が大切であるので、個別に活動する。自分が調べている人物についてほとんど知識がない友達に発表をするため、客観的に情報を分析・整理していく必要がある。発表では、自分の伝えたいことをはっきりとさせる。また友達の発表を聞くことで見識を広めることができ、これからの自分の生き方を考える上での指標となると考え本単元を設定した。

## 4. 児童の実態

(省略)

## 5. 指導の流れ



## 6. 指導計画（全12時間）

|      | 学習活動   | 指導上の留意点  |
|------|--|--|
| 導入   | 1 オリエンテーション<br>・世界の問題について話し合う。<br>・問題を解決した人物について知る（本時）<br>2 世界で活躍する日本人について調べる。<br>・自分の知らない日本人の功績について調べる。 | ・写真等を掲示して、「世界の子ども」に関わる問題を紹介する。<br>・家庭でも聞き取りをするよう助言し、どんな人物がいるかイメージを広げておく。 |
| 課題設定 | 3 調べる人物、団体について話し合う。<br>・前時に調べた情報を交換し、自分がこれから調べる対象を決める。<br>4 これからの調査方法について話し合い計画を立てる。                     | ・調べた人物の名前と功績の概要を簡単に紹介し合い、興味をもてるようにする。<br>・具体的な調査方法を話し合うよう助言する。           |
| 情報収集 | 5・6・7 個人で調査をする。<br>・図書<br>・インターネット<br>・聞きとり など   | ・うまく情報を集められない児童に、資料を準備し、その中から必要な内容を選べるようにする。                             |

|           |  |  |
|-----------|--|--|
| 整理<br>分析  | 8・9 発表内容を決める。<br>・個人で発表内容を決める。<br>10 発表の準備（練習）をする。<br>・互いに見あってアドバイスをし合う。   | ・自分が驚いたことや感動したことをもとに、発表内容を考えるよう助言する。<br>・キーワードとなる言葉をもとに発表原稿を考えるよう支援する。 |
| まとめ<br>表現 | 11 前時までの学習をもとに発表会を行う。<br>12 学習を振り返り、自分がこれからできそうなことをまとめる。<br>・様々な人の生き方から国際人としてどのように生きるかのヒントを学び、それをふまえて自分の目標を設定する。 | ・自己評価と他者評価を行い、意見を交換し合う。<br>・活躍の分野が多岐にわたることを取り上げる。                      |

## 7. 本時の指導

### (1) 目標

- ・世界で起きている問題について知り、それらの解決に向けて努力する人々に興味をもつことができる。

### (2) 展開

| 学習活動  | 指導上の留意点 (○) と評価 (◇)   |
|---|---|
| 1 世界で起きている問題について話し合う。<br>・戦争が起きている。<br>・感染症が流行している。   | ○事前に挙げていたイメージを掲示する。<br>○自由に意見が出せるよう例を挙げる。<br>・スピーチの話題やニュースを思い起こすよう声をかける。  |
| 2 本時の学習内容を確認する。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;">             世界で起きている様々な問題とそれを解決しようとする日本人について知ろう           </div> |   |
| 3 世界の子どもが置かれている状況について知る。<br>・家がない。<br>・勉強できない子どもがいる。<br>・水が飲めない。<br>・戦争に参加させられている。  | ○写真を見せ、世界の子どもの現状と彼らの願いについて想像し、書き込めるワークシートを用意する。<br>○道徳の時間に使った写真を掲示し、学習を想起できるようにする。<br>○日本の子どもと比較しながら紹介し自分と照らし合わせながら考えるよう助言する。 |
| 4 世界で活躍した（している）日本人について知る。<br>・武辺寛則（ガーナでの農業支援）   | ○それぞれについて資料を用意し、その国や地域への影響が理解できるようにする。<br>○「活躍・貢献」として誰のためになっているかを   |

|  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・緒方貞子（難民の支援）</li> <li>・Jica の活動など</li> </ul> <p>5 本時の活動を振り返り、次時からの学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りシートに記入する。</li> </ul> | <p>確認する。</p> <p>○本時の活動を確認し、次時からは自分たちで調査することを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家でも聞き取りをするよう伝える。</li> </ul> <p>◇世界で起きている問題やその解決のために努力する人物に興味をもつことができる。</p> |
|--|---|